

佐藤進一 （まこと） 國史學者。大正五年十一月、千五百新潟縣生れ（一九

三二一）。昭和十四年東京帝國大學文學部國史學科卒。同大史料編纂所

勤務、二十七年東大教授、のち名古屋大學・中央大學各教授歴任。

著書「鎌倉幕府訴訟制度の研究」(昭和二十一年一月千五百自黒書房

「敬徳史鑑叢書」)、
「鎌倉幕府守護制度の研究・諸國守護沿革考證

篇」(人文科學委員會編、昭和二十二年九月千五百要書房「人文科學研

究叢書」)、
「中世法制史料集」全二冊(池内義賢共編)、第一卷「

鎌倉幕府法・昭和二十年十月八日、第一卷「室町幕府法・二十二年六

月、二十九年、第二卷「武家家法」・四十年八月四百岩波書店)、
「日

本史」(家永三郎古島敏雄共編)、昭和二十二年五月、千五百岩波書店「岩波小

辭典」(「日本の中世國家」)昭和五十八年四月、千五百岩波書店

「岩波歴史叢書」)等。

